

## 平成23年度 介護老人保健施設経営セミナー 開催要領 —地域包括ケアシステムの中の経営の在り方とは—

### 1. 開催趣旨

本年6月に公布された「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」において、高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組みが推進されることとなり、新たに24時間対応の定期巡回・随時対応型サービスや複合型サービスが創設されることとなりました。

また、昨年出されている「地域包括ケア研究会」の報告書では、2025年に向けた取組みとして、施設の類型によらず、実際に果たしている機能に着目して評価することを選択できる仕組みを導入する、となっております。

このような地域包括ケアシステムの中で、介護老人保健施設に求められている機能は何かということについて、今一度原点に立ち戻って考えてみる必要があると思います。

今回のセミナーでは、この点について来年に予定している同時改定の動向も視野に入れながら、公益社団法人全国老人保健施設協会の会長でいらっしゃる山田和彦氏の講演や先進的な取組みをされている経営者からの実践事例報告等を通じて、今後の介護老人保健施設の方向性を探っていくことにより、将来に向かっての持続可能性のある経営基盤を確立するためのご参考としていただけるようなセミナーにしたいと思います。

2. **主催** 独立行政法人福祉医療機構

3. **共催** 公益社団法人全国老人保健施設協会（予定）

4. **開催日程** 平成23年11月8日（火）

5. **会場** 新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階）  
※東京メトロ「霞ヶ関」「虎ノ門」より徒歩

6. **定員及び受講対象者** 200名  
介護老人保健施設を運営する法人理事長、施設長、事務長など施設経営に携わる方

7. **受講料** 1名 8,000円

8. **受講申込受付開始日時** 平成23年9月 6日（火）10時より  
※ お申し込みは先着順にて受け付け、定員になり次第締め切ります。お申込みいただいた時点で定員に達している場合にはお電話にてご連絡申し上げます。  
※ 受付開始日時以前に送信された申込書は受理いたしかねますのでご注意の上で、お申し込み下さい。

9. **受講申込方法** インターネットまたはFAXにてお申し込みください。  
[インターネットの場合] 機構ホームページから申し込みフォームに必要事項を入力いただき、ご送信下さい。  
(トップページ → 新着情報・お知らせ → 介護老人保健施設経営セミナー)  
※ インターネットでのお申し込みの場合、登録されたメールアドレスに、受講票が送信されます。当日は、必ずこれを印字してお持ちください。なお、受講票が届かない場合はご連絡ください。  
[FAXの場合] 別添受講申込書に必要事項をご記入いただき、下記番号に送信してください。  
受付FAX番号：03-3438-0371  
※ FAXでのお申し込みに関し、受講ハガキを送付いたします。受講ハガキが届かない場合はご連絡ください。

### 10. その他

- ・受講料は当日会場受付にてお支払い下さい。
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。交通手段や宿泊先は受講者各自でご準備をお願い致します。
- ・都合により、講師や講義内容に変更が生ずる場合がありますので、予めご了承下さい。

----- セミナーに関するお問い合わせはこちらまで -----

独立行政法人福祉医療機構 顧客業務部 経営支援室 経営企画課 宮川・船越  
〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13  
TEL：03-3438-9932 FAX：03-3438-0371



# 介護老人保健施設経営セミナー日程表

— 地域包括ケアシステムの中の経営の在り方とは —

主催：独立行政法人福祉医療機構 共催：公益社団法人全国老人保健施設協会

〈開催日〉平成23年11月8日(火) 〈会場〉全社協・灘尾ホール

本年6月に公布された「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」において、高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組みが推進されることとなり、新たに24時間対応の定期巡回・随時対応型サービスや複合型サービスが創設されることとなりました。

また、昨年出されている「地域包括ケア研究会」の報告書では、2025年に向けた取組みとして、施設の類型によらず、実際に果たしている機能に着目して評価することを選択できる仕組みを導入する、となっております。

このような地域包括ケアシステムの中で、介護老人保健施設に求められている機能は何かということについて、今一度原点に立ち戻って考えてみる必要があると思います。

今回のセミナーでは、この点について来年に予定している同時改定の動向も視野に入れながら、公益社団法人全国老人保健施設協会の会長でいらっしゃる山田和彦氏の講演や先進的な取組みをされている経営者からの実践事例報告等を通じて、今後の介護老人保健施設の方向性を探っていくことにより、将来に向かっての持続可能性のある経営基盤を確立するためのご参考としていただけるようなセミナーにしたいと思います。

09:50~10:20	受付 (30分)
10:20~10:40 (20分)	オリエンテーション 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事長 長野 洋 公益社団法人全国老人保健施設協会 会長 山田和彦氏
10:40~12:00 (80分)	「今一度原点から見つめ直す介護老人保健施設の役割(仮題)」 〈講師〉公益社団法人全国老人保健施設協会 会長 山田和彦氏
12:00~12:10 (10分)	「介護老人保健施設を中心とした医療貸付の融資制度について」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 医療審査課
12:10~13:10	休憩 (60分) ☞医療貸付融資相談コーナー設置
13:10~14:30 (80分)	「介護老人保健施設を地域連携の要の施設へ(仮題)」 〈講師〉医療法人博愛会 理事長 江澤和彦氏
14:30~14:40	休憩 (10分)
14:40~16:00 (80分)	「在宅復帰率を高めることにより見えてくるもの(仮題)」 〈講師〉医療法人生愛会 理事長 本間達也氏
16:00~16:10	休憩 (10分)
16:10~16:30 (20分)	「経営分析参考指標から見る介護老人保健施設とは(仮題)」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営支援室

※ 講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。